

それゆけ！ としょかんだより



2008年1月
第9号

発行所
高野山大学図書館
閲覧室

もうすぐ冬休み！そして新年が始まります♪準備は着々と進んでいますか？アッという間に過ぎる休みですが、少しリラックスして、がんばりましょう！

もう、新年！



ファイト！論文&レポート！！

一月です！論文やレポートの提出に追われる時期です…。そんな時の参考に、ぜひ手にとってみてください！！

『論文レポートの書き方と 作文技法』

請求記号：626/ロ/1

とても読みやすく、知りたいことが細かく分けて書いてあるため理解しやすい。送り仮名一覧表もついていて便利。

『大学生と大学院生のための レポート・論文の書き方』

請求記号：922/タ/39

ワープロ原稿の書き方や、インターネットを利用して資料を集める際の注意点などが書かれてある、現代的な本。

『福祉系学生のための レポート&卒論の書き方』

請求記号：845/シ/277

ポイントが分かりやすく便利な本。特に福祉用語の説明など基本的なことが書かれているところがいい。

『論文の教室 ：レポートから卒論まで』

請求記号：551/ロ/3

「作文ヘタ夫くん」と一緒に学んでいける本。練習問題などもあり、論文を書くためのトレーニングができる。

全国書店売上
BEST10!

Yahoo!ブックス
毎月1日のラン
キングです。

12月

- 『ホームレス中学生』
- 『あたしんち 13』
- 『君 空』
- 『女性の品格』
- 『求めない』
- 『恋 空』上
- 『中原の虹』第4巻
- 『人間の関係』
- 『いつまでもデブと思うなよ』
- 『ドラゴンクエストモンスターバトルロード超ビクトリーガイド』

ちょっと、ひといき♪

ひとやすみ…



『楽園(上・下)』 宮部みゆき

殺した娘の死体を床下に埋めて16年間暮らしてきた夫婦。誰も知らないはずだったその死体を、事故死したある少年が知っていた。「なぜ娘は殺されたのか?」「なぜ少年は知っていたのか?」この2つの謎を主人公が追います。

1ページめくるごとに少しずつ謎が解き明かされていきます。早く真実が知りたくて読み終えるまで止まりませんでした(気付いたら朝)。

本を読むのは小難しいことはありません。漫画やゲームに熱中するのと同じように、時間が経つのも忘れてしまうくらい面白い本が世の中にはたくさんあります！

(図書館学生モニター:山上)

※こちらの図書は、「過去ベスト」のコーナーにあります！どうぞご利用ください！！



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

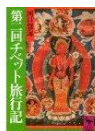
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

9:00-19:00	13:00-19:00
9:00-17:00	13:00-17:00
9:30-12:00 / 13:10-17:00	
閉館	9:00-12:00

切り取り

今月のおすすめ図書！

※今月は藤田光寛先生のおすすめです。



河口慧海 著

『チベット旅行記 (一) ~ (五)』(全5冊)

請求記号: 771/チ/73-1~5

『第二回チベット旅行記』(講談社学術文庫)

請求記号: 771/チ/72

山口瑞鳳 著

『チベット』上下二冊 (東京大学出版会)

請求記号: 771/チ/36-1, 3



河口慧海(1866~1945)は、大阪の堺で生まれ、十五才でお釈迦さまの伝記を読んで発心し、酒・肉食を断ち、梵行を実践し、不非時食戒を守る生活を一生涯つらぬいた求道者でした。簡単で読みやすい大乘仏教の経典を社会に提供したいと思い漢訳仏典を約4年間勉強したが、そのうちにこの仏典のもととなった原典研究の必要性を痛感し、インド、チベットへの渡航を決心したのです。そして国や宗団からの資金援助もなく、ただ一人だけのチベットへの求道の旅に、二度出ました。彼はチベット語やサンスクリット語で書かれた仏典、仏像、絵画、仏具だけではなく、ヒマラヤ山中の化石類や新種の植物の標本なども持ち帰りました。彼のこの旅行記は、面白い体験が繰り広げられるある種の探検紀行の記録ですが、ただそれだけではなく、彼の見聞した事物や当時の動植物・民族のあり様、地理学的な情報についても、記述が非常に正確ですので、今もなお最も信頼できる第一等の資料として評価されています。いわゆる「西域へのロマン」を楽しんだのちには、次に山口瑞鳳『チベット』を座右に置き、折に触れて読んでほしい。チベットに関する歴史、宗教、文化などが簡潔にまとめて解説されていて最適なるチベット学への入門書である。日本の密教を学ぶには、チベットの仏教・密教も少しは知っている必要があると思うからである。

今月の…ぴか！



アラビアン・ナイト ألف ليلة وليلة



『アラビアン・ナイト』の『アラジンと魔法のランプ』の話の舞台設定は何処だと思いますか？実はあのお話は中国が舞台となっています。登場人物のアラジンは中国人という設定です。またアラビアン・ナイトの最古層の物語なかには古代インドの説話が組み込まれています。仏教説話集『ジャータカ』や11世紀に編まれたサンスクリット語の物語集『カリー・サリット・サーガラ』のなかに同じ話型の話があります。アラビアン・ナイト自体は中世イスラム世界で形成されたアラビア語の説話集で、中世ペルシア語であるパフラヴィー語で記されていた『ハザール・アフサーナ』(千物語)

がアッバース朝期に翻訳されたものとされています。いくつかの発展段階を経て、19世紀に現在の1001夜分を含む形で出版されました。

ヨーロッパの人間からみると、中国は中東と同じ東方の神秘であり、『アラビアン・ナイト』に中国が描かれていても違和感が無かったでしょう。また、中国を舞台にした物語が中東にあったということは、中東の人々にとっても中国というのは東方の神秘だったといえましょう。



アラジンって中国人だったんですね！中国版『アラジンと魔法のランプ』って想像がつかないです…。

※参考にした資料は、

西尾哲夫 著『アラビアンナイト:文明のはざまに生まれた物語』(岩波書店, 2007年)

前嶋信次 訳『アラビアン・ナイト』(1-14) (平凡社, 1966-1992年)

池田修〔ほか〕執筆『カリフの世界』(学生社, 1982年)

中村元 監修・補註『ジャータカ全集』(1-10) (春秋社, 1982-1991年)

です。興味をお持ちの方は、どうぞご覧下さい。



(編集後記)いい図書にであえましたか？休み明けは忙しい日々が待っています。合間を見つけて、休息を取りましょう。(森)

発行所

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 高野山大学図書館 閲覧室

Tel:0736-56-3835 / Fax:0736-56-5590 / E-mail:service-lib@koyasan-u.ac.jp